RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈 ロータリークラブ 会報

Weekly Report

■RI会長:ロンD・バートン　■2500地区ガバナー:葭本正美　■2500地区第8分区ガバナー補佐:門前雪夫
《2011-12年度　弟子屈RC理事》　会長・桐木茂雄　会長エレクト・木暮敏男　幹事・小澤慎司
副会長・山口洋司　会計・佐藤嘉朗　職業奉仕・今井正蔵　社会奉仕・今井善昭　国際奉仕・辻谷智之
会場監督・筒井庄一　直前会長・竹森英彦

2014年2月26日　2013-14年度　第 33 回　通算　2832　回

会長挨拶（桐木茂雄君）

久しぶりの通常例会です。3月のIMよろしくお願い致します。

幹事報告（小澤慎司君）

別海、根室ＲＣ会報（回覧）。2月ロータリーレート=¥1023/23（日）第8分区iIM（厚岸）です。

委員会報告

竹森英彦プログラム委員長（代理　桐木茂雄君）来月のプログラム報告。
今井善昭広報委員長：移動例会が続き5週分の会報をお配り致します。
今井善昭社会奉仕委員長：ラジオ体操、ライラ派遣、成人式写真贈呈、障がい者への理解と支援ものづくりワークショップ、弟子屈高校はの震災関連講演贈呈と多彩な事業を行ってきました。吉川美由紀さん招聘交通費30540円・野田友之さん招聘交通費32800円　WS費64500円を社会奉仕委員会より支出させていただきました。後は弟子屈賞の贈呈ですが受賞者候補がございましたら1週間ほどの間に今井善昭までご提案下さい。次年度は未来の夢計画の地域社会奉仕事業への補助を得て是非立体絵本制作事業を行いたく思います。

本日のプログラム

会長エレクト木暮敏男君より次年度役員が発表され承認されました。
続いて、辻谷智之国際奉仕委員長より世界理解月間の卓話があった。2月はロータリーの暦の上で「世界理解月間」として指定されています。この月には1905年2月23日に開催された第一回ロータリー例会の創立記念日で、現在は「世界理解と平和の日」と呼ばれています。「世界理解月間」を遵守するにあたり、国際ロータリー理事会は全てのロータリー・クラブがその毎週の例会のためのプログラムを組んで世界平和のために大切な理解と善意を強調する特別活動を行うよう懇請いたします。2月に、多くのクラブは国際的な講演者の招請、学校、大学から交換学生や国際的な学者をクラブ例会に招待、以前、受入れた研究グループ交換のチーム・メンバーを特集するようなプログラムの作成、国際問題の討論の計画、国際的な文化芸術を主題にした催しものの提供、そして国際色を強調したその他のプログラムの計画作成等々を行います。多くのクラブはこの機会を利用して国際社会への奉仕活動を始めたり、他の国のロータリー・クラブとの接触を行ったりします。ロータリー友情交換、あるいはその他のロータリー財団の各種プログラムの援助を奨励するのに好適な月間です。世界理解月間は、すべてのクラブが一時手を休めて、ロータリーが世界の人々の間の善意、平和および理解をずっと求め続けていく奉仕の道のプランを立て促進する好機ということです。その後、ビデオを見て理解を深めました。

寄付報告

鈴木幸栄君：アートワークショップで園児たちは大喜び。更に他の人のふれあいは衛意地たちを成長させます。感謝。今井正蔵君：欠席のお詫び。小林寿男君；2月13日欠席のお詫び。今井善昭君：2/12ものづくりアートワークショップ、2/13弟子屈高校講演、2/14CMコンテスト映像制作実践講座、芸術祭などご協力ありがとうございました。桐木茂雄君：早い者で2月が過ぎようとしています。3月もお忙しいでしょうがお体に気をつけて。吉備津民夫君：連れがまたひとつ年をとりました。誕生祝い感謝。辻谷智之君；欠席のお詫び。豊島洋樹君：欠席のお詫び。

例会予定

3/5（水）学伸舎：青木氏　3/12（水）近況報告例会　3/23（日）第8分区iIM（厚岸）　3/26（水）卓話予定

出席報告

会員数16名　出席13名　免除者　名　MU　名　出席率　81.3%

	本日	累計
ニコニコBOX	￥ 13,000	¥225,000
財団BOX	￥ 4,000	¥107,000
米山奨学会BOX	￥ 4,000	￥ 76,000

■例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　■事務局：ホテル摩周内
弟子屈町湯の島2丁目3-22　TEL 015-482-2141（FAX 2142）
■発行　弟子屈RC広報委員会　広報委員長：今井善昭　委員：木暮敏男